



細川 幸男 議員  
(無所属)

一括質問方式

## 少子高齢化への対応は

問.....

急速な少子高齢化は、深刻な諸問題を生み出し、前岩手県知事の増田寛也氏が座長の「人口減少問題・検討分科会」の報告では、今後25年で全国市町村の約3割が消滅する可能性が高いと指摘している。特に、行政が時代の変化に対応できない市町村は、消え去る運命である。「永遠のふるさと」

遠野市の市長のビジョンを伺う。

答.....

昭和20年頃の遠野は、4万7千人くらいの人口を抱えていた。日本の少子高齢化の流れの中で896の自治体が消滅すると言われる。今後は地方分権の流れの中で、仕組み、制度、権限を組み合わせたしながら、人口減少に歯

止めをかけ、時代に沿った産業創りや、子ども達の健全育成に努めていく。



市役所内覧会でわらすっこの歌を元気に歌う子どもたち

## 皇后陛下御歌碑建立協賛金について

問.....

皇后陛下御歌碑建立は、遠野郷の永遠の宝となり、嬉しいことと思っている。議会への事前説明では、実行委員会が市へ寄贈する説明であった。

「遠野」という2文字を皇后陛下が御読みになった御歌を、遠野の誇りとし、実行委員会の動きは尊いものである。若い市民にもしっかりと伝えていきたい。

しかし、実行委員会の建立協賛金を行政機関の区長、班長に集めさせている。市民からは義務的集金と誤解される恐れがあり、市が直接建立すべきではないか。

答.....

「何処(いづこ)にか流れのあらむ尋(たづ)ね来し遠野静かに水の音する」

では従来の農業委員と併せて農地利用最適化推進委員を会の中に置き共に携わって行くことが求められる。

また、農業委員の選任方法でも従前の公選制が廃止となり、市長が農業者や農業団体に候補推薦を求めると共に公募も行い、双方の結果を尊重して選任議案を作成し、議会の同意を得て任命する方式となる。農業委員数は現行の31名から19名と大幅に減となる。新設される農地利用最適化推進委員については、26名を上限として農業者やJA農家組合、関係機関・団体へ説明会を開催し確保に努めていきたい。



菊池 巳喜男 議員  
(市民クラブ)

一問一答方式

## 一人世帯高齢者の対策は

問.....

一人世帯高齢者の実態と対応や見守り対策は十分か。

答.....

本市の一人暮らし高齢者世帯は約2千世帯であり、在宅介護支援センターの実態把握世帯は、延べ約1700世帯となっている。また、民生児童委員との連携や介護支援専門員の個別援助により、概ね全世帯の実態

把握を実施し、その調査を基に本人の意向を踏まえ、支援方針を策定し必要に応じて各種サービスの導入等を行っている。

見守り対策については、民生児童委員や自治会、社会福祉協議会と連携して、見守りに取り組み、災害時にもとより平常時からの体制整備を進めている。

問.....

高齢者向け住宅の拡充は考えていないか。

平成30年度に遠野市営住宅等長寿命化計画の見直しを予定しており、入居者の利便性やまちなかの賑わい創出に考慮し、遠野市中心市街地活性化基本計画を反映させ、住宅の新規整備や既存市営住宅の活用のほか、空き家の活用の可能性を含めて検討していきたい。

## どのように変わるのが農業委員会

問.....

農業委員会等に関する法律の改正により遠野市農業委員会の体制はどのように変わるか。

答.....

当委員会の任期は平成30年3月1日までであり、翌2日から新法が適用され、新体制に移行される。新体制下

### その他の質問

- 市長として今後の市政運営について



農地パトロール出発式の様子